

1. しごとに誇りを持ち、栄えるまちをつくります。
1. きまりを守り、住みよいまちをつくります。
1. からだをきたえ、明るいまちをつくります。
1. 教養をたかめ、文化のまちをつくります。
1. たがいに助けあい、楽しいまちをつくります。

地域医療の拠点

医療保健センター

建設始まる

市では、前年度から地域医療実践の場としての医療保健センター（仮称）建設を計画してまいりましたが、このほど計画がまとまり八月二十八日に起工式を行い、来春完成を目指し、工事が進められることになりました。

建設場所は、市内杉並西地内（杉並小学校前）で、市の医療保健センターと、県の石岡保健所が、同一敷地内に連結して建てられます。

これが実現しますと、県と市の保健サービス機能が一カ所に集まり、利用者の利便と、市民の保健の増進が期待されます。

また、今度の計画には、石岡地方の課題となっている、緊急診療施設も合わせて建設することになっており、休日緊急診療、休日夜間診療（先行きは、毎夜診療にしたい）、休日歯科診療をはじめ、健康教室、リハビリテーション、血液保存及び各種検査、保健予防業務等の出来る医療保健センターとなります。

事業費総額は、二億九千五百万円が充てられます。

今月号はこれら医療保健センターの概要をお知らせいたします。

医療保健センターの規模

この施設は、鉄筋コンクリート造り（石岡保健所と結合構造）で、地下一階（機械、電気室等）地上

八一・八八平方メートル）地上

二階の、延床面積一五〇・六〇一平方メートルの建物です。

一階は、隣接町共同使用の緊急診療部門（診療室（内科小児科・歯科）安静室、受付、薬局、放射線室、検査室、消毒室、待合室、休憩室等と市独自の医療保健センター部門（諸検査防接種会場、保健婦室、リハビリテーション室、検診相談室等）があり、床面積七七八・一二平方メートルあります。

二階は、石岡市医師会事務局をはじめ、市独自の医療保健センター部門（健康教室用講堂血液保存室、地域医療相談室等と共同使用の臨床検査室等、床面積六四二・六〇一平方メートルあります。

とじて保存しましょう

医療保健センター完成予想図



写真の点線右側が医療保健センター、左側が石岡保健所

どのような業務をするか

りました。

◆市町村共同で行う事業

●緊急診療業務

○休日緊急診療（内科、小児科、歯科）

○夜間緊急診療（内・小児科）

●臨床検査業務

この施設の運営は、市を含む石岡保健所管内の町村（八郷町、美野里町、千代田村、玉里村）が、昨年、石岡地方保健センター建設連絡協議会を発足させて調査研究をしてまいりました結果、業務内容が次のとおり決まりました。

●市独自で行う事業

●検査業務（施設内検診及び巡回検診）

○成人病検診（胃がん、婦人科がん、循環器系疾患）

○住民検診

○乳幼児検診（三ヶ月・一才半・三才児）

○妊婦検診

○幼児歯科検診（予防歯科）

●保健予防業務

○予防接種

○保健指導及び栄養指導

○母子保健指導（相談）

○老人健康指導（相談）

○リハビリテーション業務

○機能回復訓練及び指導

●健康管理教育業務

○健康教室

●血液保存業務

●水戸市備前町六番四三号

株式会社 田村工務店

市内小川道三八三番地

株式会社 若山工務店

○工事期間

着工 昭和53年8月20日

完了 昭和54年5月31日

53年度簡水事業特別会計

補正予算（第一号）

今回の補正で二百五十万円を追加し、予算総額を八百五十万円としました。この内容は、霞ヶ浦流域下水道の施設工事のため、市営簡易水道の配水管移転工事を行う費用です。

短時間人間ドックのご利用を

県メデイカルセンター（別図）

では、このたび総合健診センターがオープンしました。

このセンターは、高性能の検査機器により多項目の検査を短時間（約三時間）で行ない、成人病の予防、早期発見を目的としています。午前中の検査結果は昼食後報告され、報告書に基づいて医師が直接面接を行い、事後の生活健康指導を行っております。

◆料金

●総合健診コース（毎週月・土曜日） 三〇、〇〇〇円

●婦人科健診（毎週木曜日）

○子宮細胞診三、〇〇〇円

○乳房診一、五〇〇円

※お申し込み、お問い合わせは、

〒三一〇。水戸市笠原町字上組

四八九番地。財茨城県メデイカルセンター内、総合健診センター

電話〇二九一（四）五三五〇



8月28日起工式が行われました

市議会第三回臨時会

昭和五十三年、市議会第三回臨時会が、さる八月十七日市議場において開かれ、医療保健センター（仮称）の工事請負契約の締結など、二議案が上程され慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

その主な内容は次のとおりです。

医療保健センター新築工事の契約業者決まる。

○契約金額 二億二千八百万円

○請負業者 田村・若山建設共

同企業体

写

石岡市教育委員会告示第4号

石岡市文化財保護条例第4条第26条及び第38条の規定に基づき、石岡市指定文化財を次のように定める。

昭和53年8月23日

石岡市教育委員会

■有形の部

記号	名称及び員数	所有者氏名又は名称及び住所	所在地
2	府中雑記 1冊	矢口 誠 石岡市国府三-1-13	石岡市国府三-1-13
3	蘭川文書 1括(7冊)	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市民俗資料館 石岡市総社-2-10
4	矢口石見守の馬鞍標 1旗	矢口 誠 石岡市国府三-1-13	石岡市国府三-1-13
5	常陸国分寺跡出土 古瓦 2枚(縄文1、宇瓦1)	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市民俗資料館 石岡市総社-2-10
6	常陸国分寺跡出土 古瓦 2枚(縄文1、宇瓦1)	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市民俗資料館 石岡市総社-2-10
7	常陸国分寺跡出土 土器 1個	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市民俗資料館 石岡市総社-2-10
8	舟塚山古墳群17号墳出土 短甲1、盾1、直刀3	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市民俗資料館 石岡市総社-2-10

■無形の部

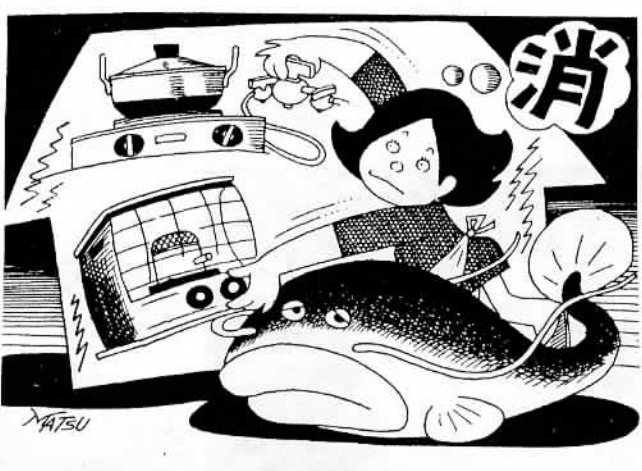
記号	名称	代表者及び住所
9	石岡囃子連合保存会	小貫重 石岡市若宮-1-3-6

■史跡名勝天然記念物の部

記号	名称	種類	所有者氏名又は名称及び住所	所在地
10	府中城の土塁	史跡	石岡市教育委員会 石岡市石岡3165-2	石岡市総社-1丁目278
11	常陸大津氏墓所	史跡	宗教法人平福寺曾根田光恵 石岡市国府五-9-3	石岡市国府五丁目1992
12	常陸府中道主松平家墓所	史跡	宗教法人開光寺吉本幸恵 石岡市府中二-4-9	石岡市府中二丁目720

市指定の文化財について教育委員会では、かねてより審議をしておりましたが、このたび決定いたしました。これら文化財は大変重要で後世に残したいため次のとおり指定をし保存いたします。

地震！そのときあなたは



日本は世界でも有数の地震国です。体で感じることのできる「有感地震」は一年間に七〇〇〜一〇〇〇件前後、一日に約一・五件の割合で発生しています。

いざというとき、被害を最小限にいとめるには、日ごろの心がまえと準備が何よりも大切です。「天災は忘れたころにやってくる」この機会にわが家の防災対策について、いま一度考えてみましょう。

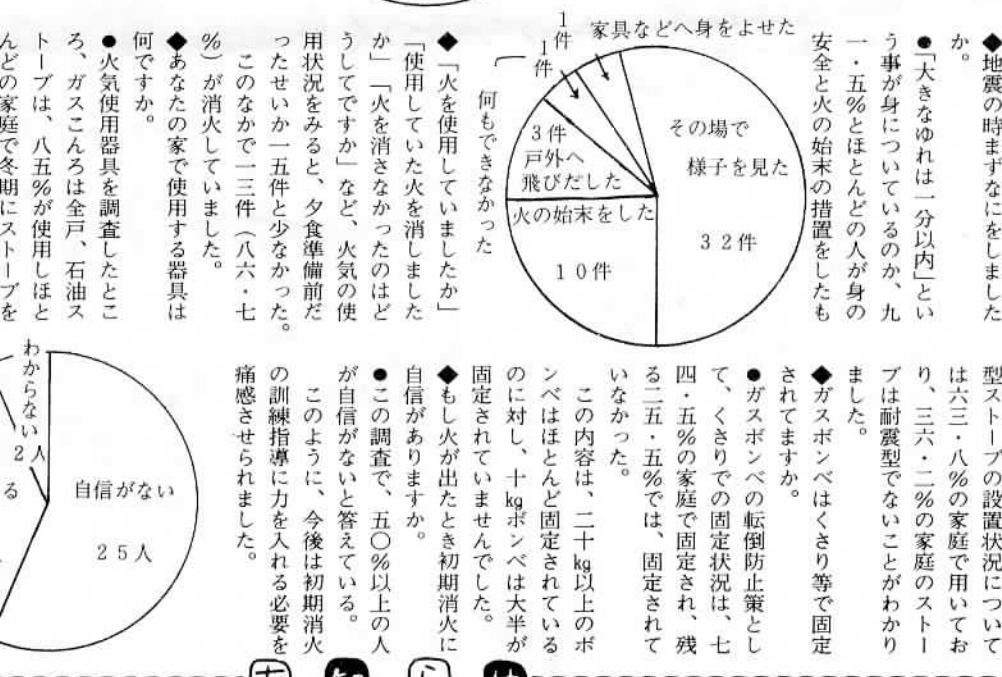
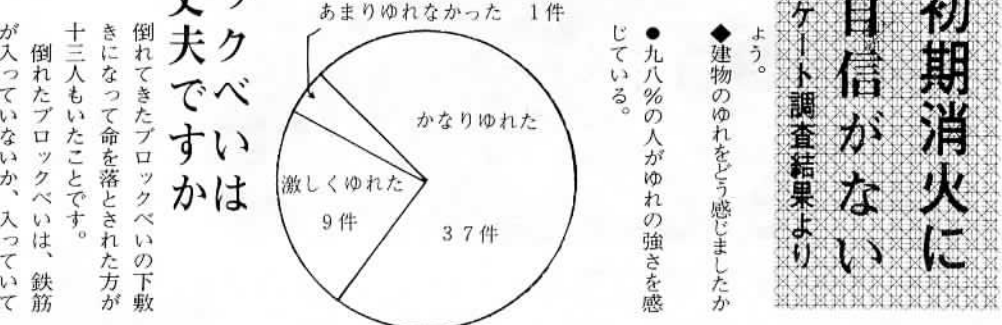
地震時の初期消火に50%以上が自信がない

【消防署】アンケート調査結果より

消防署では、「宮城県沖地震」の発生した六月に、市内の方々（一〇〇人）を対象に往復ハガキによるアンケート調査を行いました。

その結果、今後の防災指導に役立つ貴重な資料が得られましたが、この調査で回収率が四七%と半分にあがったことは地震に対する関心度の低さが伺われます。

次に十項目の調査結果をお知らせし、いつ起るか分からない地震に対し、みなさんといっしょに、防災対策を考えてみましょう。



秋の全国交通安全運動

みんなですすめる交通安全

●●九月二十一日〜三十日●●

楽しかった夏休みも終わって子供たちは新学期。これまでの開放的な毎日から生活のリズムが変わり、注意力が散漫になって、交通事故に結びつきやすくなります。また、お年寄りも外出の機会がふえ、交通事故にあいやすい時期です。

そこで、今年も九月二十一日から十日間、全国いっせいに「秋の交通安全運動」が展開されます。今年のテーマは「歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止」「安全運転管理の充実と安全運転の促進」の二点です。

交通戦争の弱者は子供とお年寄り

子供とお年寄りは、自動車の前では「弱者」そのものです。警察庁発行の昭和五十二年の「交通統計」をみると、歩行者に自動車にはねられて死亡した人は、昨年一年間で二千九百六十一人にのぼっていますが、このうち九才未満の子供と六十才以上のお年寄りの数は、合計で千八百九十六人、実に六四%にも達しています。

市内の状況を見ると、昨年一年間で二百五十七件の事故が発生し、二人が死亡、三百五十七人の負傷者をだしております。このうち中学生以下の子供が四十二件、特に幼児が多く（十

狭い路地やブロックベい、石垣のそばなどは危険ですから避けてください。

◆がけ崩れ、低地では浸水に注意

◆がけの近くではがけ崩れに注意し、警報が出たら、安全な場所に避難してください。

◆余震を恐れずデマに注意

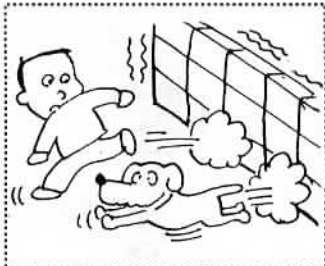
一般に、余震は本震より小さいといわれていますが、注意を怠りなく、またデマに迷わず、市役所や消防署、警察署の情報に注意してください。

◆秩序を守り、衛生に注意

自分だけじゃければというよう

火災が発生しても消防車が来られない、ケガ人が出ても救急車が来られない、このような事態に備えて、隣り近所の協力体制をつくっていきましょう

例えば、町内、部落ぐるみの自主防災組織などです。



正しい知識で的確な判断を

地震発生！ いざというときどのように行動すればよいのか。次のことを参考に。

◆丈夫な家具などに身を寄せる

◆丈夫な家具に身を寄せて、しばらく様子を見ましょう。

◆すばやく火の始末を

地震で恐ろしいのは、地震による直接の被害よりも、その後の火災です。すぐ火の始末を。あわてて外に飛び出すなど、どんなに大きな地震でも、大揺れは一分間です。あわてて外に飛び出すと、屋根がわらわら

◆火が出たら、まず消火

万一、出火した場合は、初期消火に全力を。大声で隣近所に声をかけようなど、協力して火を消しましょう。

◆避難は徒歩で荷物は最小限

自動車は、消火、救急活動などの障害になるので、絶対使わないでください。

◆へいざわ、川べりなどには近寄らない。

市指定の文化財について教育委員会では、かねてより審議をしておりましたが、このたび決定いたしました。これら文化財は大変重要で後世に残したいため次のとおり指定をし保存いたします。

東大橋原遺跡発掘調査

縄文式土器のかま跡か

東大橋原遺跡の発掘調査は川崎純徳氏（水戸農高教諭、日本考古学会々員）を団長に、茨城大学考古学研究会及び地元の方々の協力を得て、さる七月二十五日から一ヶ月間行われました。昨年の第一次調査では、縄文中期の土器群が発見され、おびただしい縄文式土器が発見されました。

今年、こうした遺構を作った人々の住居跡をみつめることを目的として調査区を設定し、いくつもの大きな成果をあげることができました。

今回の調査では古墳時代初期の住居跡二カ所、縄文時代住居跡三カ所、フラスコ状土壇十五基を発見し、合わせて五十個以上の土器、石器などが出土した。



縄文式土器を焼いたかま跡を調査する川崎先生と学生たち

このことによつて東大橋原遺跡には縄文時代から古墳時代にかけ人々が住んでいたことがわかりました。

このたび最大の収穫は縄文式土器を焼いたかま跡の発見です。かま跡は縄文住居跡を利用したもので、形は直径四・五メートル位の円形で床面から十・二十センチメートルの厚さで木炭焼土の層があり、その上に押しつぶされたような状態で土器が出土します。なかには生焼けのものもあり、かま跡は床及び壁面に強い火力を受けているのが確認されました。

おめでとう

見事六名が入選

53年度母の日・こどもの日応募作文

昭和五十三年度、母の日・こどもの日県協議会主催による応募作文の入選者がこのほど発表されました。

市内の小・中学校から次の六名が見事入選されました（敬称略）

- ◆小学校一、二年の部
佳作 本田ひとみ三村小二年
- ◆小学校三、四年の部
最優秀賞 堀川忠男 堀川小四年

10月15日(日)～21日(土)まで 行政相談週間

相談所を開設いたします。
お気軽にご利用下さい。

- 日時 10月20日(金)午前10時～午後3時
- 場所 市民会館（秘密厳守無料）

※当市の行政相談員は次の方です。
小松崎 潤司氏
市内府中二丁目1-38(4-2231)

市史編さんだより(1)

専門委員 広瀬芳雄

名高い常陸の国司たち

石岡の住居表示変更名のなかに、「国府」とか「府中」とかいふ地名が出てきます。これは、石岡がかつて常陸の国府であり、今もなお国分寺や国分尼寺跡が残っているからです。

石岡市史を作るについても、石岡が常陸の国の国府であった

ことが、いろいろな面で光彩を放っています。万葉集の歌人高橋虫麻呂や「更級日記」の著者の父、菅原孝標などが、石岡にきていたことは知られています。

しかし日本最古の漢詩集「漢風藻」の詩人藤原宇合や、石上乙麻呂、その子で日本最初の図

78県民芸術鑑賞の集い

11/12(日)

開場PM一時三十分
開演PM二時三十分

市民会館

東京フィルハーモニー交響楽団

指揮 尾高忠明……クラリネット独奏 横川晴児
●ウェーバー作曲「魔弾の射手」序曲
●クラリネット協奏曲第二番
●ドボルザーク作曲「交響曲第八番」
ト長調作品八八「イギリス」

お母さん、待っててね



市立杉並小4年 堀川忠男君

ぼくのお母さんは、よそのお母さんのように、声を出して話すことはできません。でもぼくはお母さんの心の中まで、よくわかるのです。それは、お母さんがぼくに、手話のやり方を教えたからです。お母さんの考えのようすから、お母さんの考えていることが、ぼくにはわかるのです。ですから、お母さんがくるとぼくが出て、お母さんの話を聞いて、手話でお母さんにちゃんと話をしたえます。

お母さんが小さいころ、おばあちゃんにだかれてさんぽしていたときに、耳に虫がはいって耳のお医者さまに見てもらった

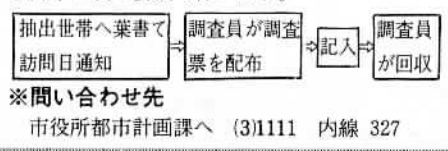
ぼくのお父さんとお母さんは家で紋章屋をやっています。急ぎのときは、夜ねないで朝がたの三時ごろまで、仕事をします。お母さんは、ふつうは、朝起きるとすぐに仕事を始め、夕ごはんが終わってから、また仕事をやります。毎日とても忙しいです。

ぼくができる手つだいは、ごふく屋さんに「紋ができましたので、取りに来てください。おねがいします」と電話をかけた。お母さんの大好きなあみ物や、きれいな花やかき作りをさせてあげたいと思っています。

お母さんが大きくなるまで、待っててください。

交通実態調査にご協力を

県では、首都圏関係都県と協力して、交通実態調査を行い、総合的な交通計画を立てるため10月中旬に次の要領で行います。



昭和54年度県立土浦高等

技能専門校 生徒募集

職業訓練とは、すでに技能者として活躍している人や、新しく技能を身につけたい人、合格発表後随時募集、選考を行います。

▼申し込み方法
入校希望者は所定の入学願書（用紙は専門校か、石岡公共職業安定所）に記入し、記載のうえ専門校または職業安定所に申し込んで下さい。

高等学校卒業予定の人は、生徒調査書を一通添付下さい。

※くわしいことは、茨城県立土浦高等技能専門校、電話〇二九八(四)三五五、石岡公共職業安定所、電話(二)二七五へ。

県警察官募集

県警察本部では、いま若い警察官を募集しています。

警察官は、身分保障が完全でしかも世の中を明るくするといふ立派な職業です。また誰でも努力次第で上級幹部に昇進の道が開かれており、やりがいのある職業です。

ふるってご応募下さい。

▼受験資格
昭和二十六年四月二日から昭和五十四年四月二日まで

▼採用予定人員
約一〇〇名

※くわしいことは、石岡警察署または最寄りの派出所、駐在所におたずね下さい。

石岡警察署
電話(六)二二二

杉並小学区こども会 通学路を清掃



さる八月十三日、市立杉並小学校区内のこども会により、通学路（県道石岡一石塚線）の清掃を行いました。

当日は、親子約三〇〇人が参加し、朝六時三十分から約一時間半にわたり、あき缶、紙くず草取り作業を行いました。今後も毎月一回実施したいと話しておられました。

